

青梅市青少年委員名簿

氏名	担当小学校・市民センター	氏名	担当小学校・市民センター
吉永尚生	一小・青梅市民センター	島田睦巳	河辺小・河辺市民センター
吉原人志	二小・長淵市民センター	森ノ木尚美	新町小・新町市民センター
本橋利晃	三小・大門市民センター	松島三枝子	霞台小・大門・新町市民センター
檜島章示	四小・東青梅市民センター	篠辺浩美	友田小・長淵市民センター
天野俊寿	五小・梅郷市民センター	若林正樹	今井小・今井市民センター
島田広之	六小・沢井市民センター	加藤孝枝	若草小・河辺市民センター
水村一好	七小・小曾木市民センター	永澤正弘	藤橋小・今井市民センター
川口寛	成木小・成木市民センター	吉野孝子	吹上小・東青梅市民センター

～ 青少年委員はこんな活動をしています ～

青梅市青少年委員は市小学校地区に各1名選出された委員16名で構成され、活動をしています。

年間の活動予定（平成21年度）

- ・ます釣りにチャレンジ（自主事業）
- ・各市民センターのジュニアキャンプ指導
- ・親子ふれあい綱引き大会(昔遊びコーナーを担当)
- ・集まれ！おうめっ子の指導
- ・成人式への協力

その他、子供会活動・PTA活動・各市民センターのお手伝いもしています。お気軽にお声がけください。



七輪の中で焼成中の「ふくろう」の置物。

< 編集後記 >

6年に一度当番幹事が廻ってくる青少年委員連絡協議会の多摩地区第3ブロック研修会(本文に紹介)を9月に無事終えることが出来ました。その準備たるや、半年以上前からの企画検討開始、数回にわたる実踏、リハーサル実施等、なかなか大変でした。その甲斐あってか当日はすべて予定通りに進行し、まさに完璧！ひょっとしてプロのイベント業者に匹敵？でも、私たちの活動は「社会教育」の一端を担っており、子供たち対象の企画もすべて楽しいだけでなく、楽しさの中から“何か”を持ち帰ってもらうことを心がけての活動をしています。

(広報部 天野)

編集 青梅市青少年委員協議会
発行 青梅市教育委員会社会教育課
青梅市東青梅 1-177-1
0428-22-1111

平成20年度後期の活動事例の紹介です。
「みらい」への御意見・御要望をお待ちしております。

〒198-8701 青梅市東青梅1-177-1
青梅市教育委員会社会教育課「青少年委員担当」まで

青梅市青少年委員だより

平成21年3月 第40号

みらい



私たち青少年委員は「集まれ！おうめっ子」や「マス釣りにチャレンジ」などの自然体験事業を通して子供たちと向き合い一緒に自然や科学、社会環境、命の事などを考える活動をしています。また、ふれあい綱引き大会では昔遊びコーナーを開設し、子ども達と一緒に遊んでベীগマ、こま、剣玉、クラフトをして楽しく遊んで(活動して)いる赤いジャンパー姿をご覧頂いた事と思います。私たちの活動は、子どもたちの安全、安心を確保しながら限られた時間内に体得してもらいたい事柄を手渡してできる様、行事に参加してくれる子ども達と過ごす時間よりも準備に多くの時間をかけ、また、委員相互での研鑽をしているのです。

青少年委員として嬉しい事は成人式のなかでタイムカプセルの返還に立ち会えることです。何年も前に関わった小中高生がすっかり成人し目の前に凛として現れ、「こんにちは！」と笑顔で挨拶してくれた時、湧き上がる喜びと共に心からおめでとうの言葉が飛び出します。タイムカプセルを手渡しながらそこに書かれた夢や希望、そしてこれから進路を語ってくれる青年を見る度に青少年委員をやって来て良かったと思うのは私だけではないはずです。

青梅市青少年委員協議会
副会長 檜島章示

活動の紹介

平成20年度 青少年委員連絡協議会
多摩地区第3ブロック研修会
9月27日(土)

この研修会は、日の出町・桧原村・昭島市・あきる野市・瑞穂町・青梅市の青少年委員が一同に会して毎年情報交換を行う研修会です。今年度は青梅市が当番・幹事市として企画、運営を行い、沢井市民センターで開催しました。

第一部は「自然体験」をテーマに、60名を6班に分け、バードコール制作や御岳渓谷の散策路で自然体験ゲーム。



美しい自然の中での散策ゲームやパン焼きはとても好評でした。



第二部は各地区の活動内容をパネル形式で紹介しあう「情報交換会」です。各支部とも資料や写真などとても解り易く説明してくれました。今回、当番支部として準備が大変でしたが、幹事だからこその他支部の活動内容や委員の方々をより深く知ることができたと思います。この経験を今後の青梅市での活動に生かしていきたいと思っています。

親子ふれあい綱引き大会

2009年 2月1日(日)

青梅市総合体育館で、第8回青梅市親子ふれあい綱引き大会が盛大に開催されました。

私達青少年委員協議会では、昔遊びコーナーを担当しました。けん玉・ベーゴマ・こまコーナーでは、昔を思い出しながら、所狭しとばかりに指導しました。自称、「ベーゴマの達人」が現れ中学生と白熱した一戦を繰り広げた場面も！

また工作コーナーでは、紙コップにビー玉を貼り付けた“起き上がりこぼし”や、牛乳パックを切り、輪ゴムをつけて折り重ねて作る“びっくり箱”を作りました。身近な物で簡単にできる工作です。

集まった子ども達にはどれも好評でにぎわい、楽しい一時となったようです。



山の谷間から太陽の光がふりそそぐ“風の子太陽の子広場”に、早朝から市内の小学生24名が集まってくれました。

今回は、1日で手軽に陶芸が楽しめる『七輪陶芸』に挑戦です。作り方の説明を受けてから、土を捏ね、形にいきます。お皿や貯金箱、カップに怪物も...思い思いの形ができたら炭火の上で乾燥します。乾くまでの間にオリエンテーリング、ポイントを探しながら問題を解いていきます。終わる頃には作品もすっかり乾燥仕上がりました。今度は素焼きです。手袋をして「あちっ！」と言いながらアルミホイルに包み七輪の上で30分焼きます。さて、これからが本焼き、ヘアドライヤーで七輪の吸気口から空気を送り込み10分、真っ赤に焼けた作品にみんな感動です。2年生の男の子が作った海賊船は茶色が交じり合ったパイレーツ・オブ・カリビアン！とてもいい感じに仕上がりました。最後には泥だんごに挑戦し、自然の中で土と楽しくふれあう1日が過ごせました。さて次回の“おうめっ子”は何か？ みなさんお楽しみに。



“集まれ！おうめっ子”が2008年度『心の東京革命推進モデル事業』に指定され、2009年度に知事表彰されることになりました。

学校、学年を超えて市内の小中学生に青梅の自然とふれあい、自然の素晴らしさを学んでもらおうと2004年から始めた事業です。家庭・地域社会・学校が互いに協力し合い地域ぐるみで子どもを育成する事業と評価されたものです。

成人式

2009年 1月12日(祝)

“新成人の皆さん、おめでとうございます！”

青梅市総合体育館で成人式が行われました。昭和から平成に移り変わるなかで、平成生まれの新成人の誕生です。晴れ着姿の新成人1154名が出席し、厳かに祝辞を受けました。

今までは社会・地域・家庭から見守られていた皆さんは今日から大人としての新たなスタートラインに並んでいます。これからの人生、様々な体験を積み、意気と情熱を失うことなく、目標を持ち1日1日を大切に過ごして下さい。

皆さんの未来が輝かしいものとなりますよう願っています。

